

業況に関する主な調査の概要

資料16

	調査方法	調査周期 サンプル数 母集団	調査対象	調査時点及び公表時期	調査事項
個人企業経済調査 [総務省]	調査員による留 置き調査	○四半期毎 ○約3,700事業所 ○平成21年経済セン サス-基礎調査	○個人経営の事業所 ・「製造業」、「卸売業、小売業」、「宿泊業、 飲食サービス業」、「サービス業」	【調査時点】 調査期の翌月の上・中旬 【公表時期】 速報 調査期の翌々月の中旬 確報 調査期の翌々月の下旬	【動向編】 ○判断項目 ○係数項目
全国企業短期 経済観測調査 (日銀短観) [日本銀行]	郵送調査	○四半期毎 ○約10,500企業 ○事業所・企業統 計調査	○大企業 ・製造業 1000人以上 ・非製造業 “ ○中堅企業 ・製造業 300～999人 ・非製造業 “ ・卸売 100～999人 ・小売・サービス・リース 50～999人 ○中小企業 ・製造業 50～299人 ・非製造業 “ ・卸売 20～ 99人 ・小売・サービス・リース 20～ 49人	【調査時点】 調査期の後半 【公表時期】 調査期の翌月初旬	○判断項目 ○年度計画(実額) 売上高、経常利益等の 半期毎の実績及び予測 ○四半期項目 四半期前の実績(実額) 先行き予測判断(判断)
中小企業景況調査 [中小企業基盤整備機構]	全国の商工会、 商工会議所の 経営指導員及 び中小企業団 体中央会の調 査員による聞き 取り調査	○四半期毎 ○約19,000企業 (会社、個人) ○商工会等の会員	○製造業、建設業 ・資本金又は出資金 3億円以下の会社 ・常雇従業員 300人以下の会社、個人 ○卸売業 ・資本金又は出資金 1億円以下の会社 ・常雇従業員 100人以下の会社、個人 ○サービス業 ・資本金又は出資金 5000万円以下の会社 ・常雇従業員 100人以下の会社、個人 ○小売業 ・資本金又は出資金 5000万円以下の会社 ・常雇従業員 50人以下の会社、個人	【調査時点】 調査期の最終月の初旬 【公表時期】 調査期の翌月初旬	○判断項目 ○設備投資 実施の有無、計画の有無 ○経営上の問題点 ○業況判断の背景
中小企業動向調査 (小企業編) [日本政策金融公庫]	郵送調査	○四半期毎 ○約10,000企業 (法人、個人) ○公庫の融資先	○製造業、サービス業、情報通信業、 建設業、運輸業 ・従業者 20人未満 ○卸売業、小売業、飲食店、宿泊業 ・従業者 10人未満	【調査時期】 調査期の最終月の上・中旬 【公表時期】 調査期の翌月下旬	○判断項目 ○特別調査項目

業況判断の調査事項及び選択肢

個人企業 経済調査	調査事項	今期	前期と比較	前年同期と比較	来期の見通し
	業況	良い/普通/悪い	好転/不変/悪化	好転/不変/悪化	好転/不変/悪化
	売上の状況	—	増加/不変/減少	増加/不変/減少	増加/不変/減少
	営業利益の状況	—	増加/不変/減少	増加/不変/減少	増加/不変/減少
	製品・商品・原材料の在庫状況	ふだん在庫はない/ 過剰/適正/不足	—	—	—
	資金繰りの状況 今期の雇用状況	— 過剰/適正/不足	好転/不変/悪化 —	好転/不変/悪化 —	— —

日銀短観	調査事項	最近	先行き
	貴社の業況	良い/さほど良くない/悪い	良い/さほど良くない/悪い
	貴業界の国内での製商品・サービス需給	需要超過/ほぼ均衡/供給超過	需要超過/ほぼ均衡/供給超過
	貴業界の海外での製商品需給	需要超過/ほぼ均衡/供給超過	需要超過/ほぼ均衡/供給超過
	貴社の製商品在庫水準	過大~やや多め/適正/やや少なめ~不足	—
	貴業界製商品の流通在庫水準	過大~やや多め/適正/やや少なめ~不足	—
	貴社の生産・営業用設備	過剰/適正/不足	過剰/適正/不足
	貴社の雇用人員	過剰/適正/不足	過剰/適正/不足
	貴社の資金繰り	楽である/さほど苦しくない/苦しい	—
	金融機関の貸出態度	緩い/さほど厳しくない/厳しい	—
	借入金利水準	上昇/変わらない/低下	上昇/変わらない/低下
	CPの発行環境	楽である/さほど厳しくない/厳しい	—
	貴社の販売価格	上昇/もちあい/下落	上昇/もちあい/下落
	貴社の仕入価格	上昇/もちあい/下落	上昇/もちあい/下落

調査事項	建	製	卸	小	サ	今期の水準	※ 中小企業景況調査は5産業別の調査票を使用して調査を実施			
						業況(自社)	建: 建設業	小: 小売業	ここで言う前年同期とは調査期が平成24年4-6月期の場合、来期の1年前の平成23年7-9月期を指す。	
生産に対する原材料在庫	○	○	○	○	○	良い/ふつう/悪い	製: 製造業			
売上的る製品・商品在庫	○	○	○	○	○	過剰/適正/不足	卸: 卸売業			
採算(経常利益)	○	○	○	○	○	黒字/収支トントン/赤字				
引合い	○	○	○	○	○	活発/ふつう/低調				
生産設備	○	○	○	○	○	過剰/適正/不足				
従業員(含臨時・パート)	○	○	○	○	○	過剰/適正/不足				
調査事項	建	製	卸	小	サ	今期の状況		見通し		
						前年同期と比較	前期と比較	前年同期と比較	今期と比較	
完成工事(請負工事)額	○					増加/不変/減少	増加/不変/減少	増加/不変/減少	—	
売上(加工、収入)額	○	○	○	○	○	増加/不変/減少	増加/不変/減少	増加/不変/減少	—	
売上(加工)単価	○	○				上昇/不変/低下	上昇/不変/低下	上昇/不変/低下	—	
客単価				○	○	上昇/不変/低下	上昇/不変/低下	上昇/不変/低下	—	
売上(加工)数量	○					増加/不変/減少	増加/不変/減少	増加/不変/減少	—	
客数				○	○	増加/不変/減少	増加/不変/減少	増加/不変/減少	—	
資金繰り	○	○	○	○	○	好転/不変/悪化	好転/不変/悪化	好転/不変/悪化	—	
輸出額	○					増加/不変/減少	—	増加/不変/減少	—	
受注(新規契約工事)額	○					増加/不変/減少	—	増加/不変/減少	—	
材料・原材料・商品仕入単価	○	○	○	○	○	上昇/不変/低下	—	上昇/不変/低下	—	
商品仕入額				○		増加/不変/減少	—	増加/不変/減少	—	
商品仕入数量				○		増加/不変/減少	—	増加/不変/減少	—	
原材料・商品在庫数量	○					増加/不変/減少	—	増加/不変/減少	—	
製品・商品在庫数量		○	○	○		増加/不変/減少	—	増加/不変/減少	—	
採算(経常利益)	○	○	○	○	○	好転/不変/悪化	—	好転/不変/悪化	—	
従業員(含臨時・パート)	○	○	○	○	○	増加/不変/減少	—	増加/不変/減少	—	
外部人材(請負・派遣)	○	○	○	○	○	増加/不変/減少	—	増加/不変/減少	—	
設備操業率	○					上昇/不変/低下	—	上昇/不変/低下	—	
引合い	○	○	○			増加/不変/減少	—	—	—	
契約残(未消化工事高)	○					増加/不変/減少	—	—	—	
受注残	○					増加/不変/減少	—	—	—	
業況(自社)	○	○	○	○	○	好転/不変/悪化	好転/不変/悪化	好転/不変/悪化	好転/不変/悪化	
受取手形期間	○	○	○			—	長期化/不変/短期化	—	長期化/不変/短期化	
長期資金借入難度	○	○	○	○	○	—	容易/不変/困難	—	容易/不変/困難	
短期資金借入難度(含手形割引)	○	○	○	○	○	—	容易/不変/困難	—	容易/不変/困難	
借入金利	○	○	○	○	○	—	上昇/不変/低下	—	上昇/不変/低下	

全国中小企業 動向調査(小企業編)	調査事項	今期実績、前期比、前年同期比		来期見通し、予定
	売上高	前年同期比	20%以上増加/10~19%増加/10%未満増加/10%未満減少/10%以上減少	20%以上増加/10~19%増加/10%未満増加/10%未満減少/10%以上減少
	受注額	前年同期比	増加/あまり変わらない/減少	増加/あまり変わらない/減少
	採算水準	今期の実績	黒字/収支トントン/赤字	黒字/収支トントン/赤字
	資金繰り	前期比	楽になった/あまり変わらない/苦しくなった	楽になる/あまり変わらない/苦しくなる
	借入	前期比	容易になった/あまり変わらない/難しくなった/該当なし	—
	販売価格動向	前年同期比	上昇/あまり変わらない/低下	上昇/あまり変わらない/低下
	仕入価格動向	前年同期比	上昇/あまり変わらない/低下	上昇/あまり変わらない/低下
	設備投資	今期の実績	実施した(予定あり)/実施せず(予定なし)	実施した(予定あり)/実施せず(予定なし)
	経営上の問題点	今期の状況	売上(受注)の不振/利益の減少/求人難/設備・店舗の狭小、老朽化/代金回収困難/支払期間の短縮/借入難/その他/問題なし	—
	業況判断	今期の状況	かなり良い/やや良い/良くも悪くもない/やや悪い/かなり悪い	かなり良い/やや良い/良くも悪くもない/やや悪い/かなり悪い
	借入金の状況			
	借入残高	前年同期比	増加した/ほとんど変わらない/減少した	—
	現在の借入残高の水準	今期の状況	過大である/適正である/過小である	—
今後1年間の借入残高に対する方針		—	増やす/現在の水準を維持/減らす	